

広報 カナダ

Kanada Town PUBLIC RELATIONS



夏はやっぱあ、フェスタやねえ!!

I Love カナダ Fiesta

イベントオープニングを飾る神崎同和保育所と金田保育園の園児たちのパレードで始まった、夏恒例の「I Love カナダ Fiesta」が7月23日、24日に行われ、新町通りは、人、人、人…三千人を超える人が押し寄せました。

初日のメインイベント仮装カーニバルの今年の出場チームは、町内外から10チームが集まり、各チームし好を凝らした衣装とダンスパフォーマンスを披露しました。

福岡吉本興業のけん坊田中さん・チョコ玉たけしさん二人の軽快な司会進行に会場の盛り上がりは、パフォーマンス開始から最高潮。審査員6人が採点を出すたびに会場からは、歓声が上がっていました。

この仮装カーニバルの結果は、出場チーム中唯一、満点をたたき出したシャルウィダンスチーム(特別養護老人ホーム慶寿園)が最優秀賞に輝き賞金20万円を手に入れました。

そのほか各賞に輝いたチームは、次のとおりです。

- 優秀賞「シャネルズ」(金田小学校児童)
- コスチューム賞「ミルク&タンク」
- パフォーマンス賞「無我夢中」(庄内町)
- 特別賞「ジョイアンドトライクラブ・ウキウキクッキー」(中間市)



中学生が田植えを初体験

「ヒェ〜。気持ちわるーい」、「こんな感触初めて…」と、生まれて初めて水をひいた田んぼに足を踏み入った生徒の感想はさまざま。写真は、6月18日に金田中学校2年生の生徒が田植えにチャレンジしている模様です。

中学校下の田んぼ(約6畝)に2年生106人が、社会学習のひとつとして田植えを行いました。

この日は、クラス担任など学校関係者のほかに父母らも参加。なかなかまっすぐに植えられないために、指導する声もだんだん大きくなりましたが、かたや生徒たちはマイペースで作業。取材していて、なんともユニークな田植え風景が見られました。

植え付けられたのは、もち米です。秋には稲刈り、2学期末には収穫されたもち米で餅つきが計画されているそうです。



ホクホクじゃがいも、おいしかったヨ。

上金田保育所園舎裏の畑では、ミニトマト、カボチャやピーマンなどの野菜がたくさん栽培されています。

6月19日には、ぞう組の園児16人がじゃがいもを収穫しました。取れたじゃがいも中には、園児の両こぶぐらいのものがゴロゴロとあり、「ヤッター。大きいのが取れた〜」、「わたしの大きいよ」と歓声が上がりました。

じゃがいものほかに収穫された野菜は、給食に利用されています。園児らが自分たちで手で収穫した野菜を食べるときの笑顔は一段とほころび、食べる意欲につながっているそうです。

秋にはサツマイモの収穫、焼きいも大会が予定され園児らは楽しみにしています。

ジジ・ババ合唱団?

実はプレゼントなんです。

♪月ゲロゲロ、ゲロゲロ、グワッグワッグワッ!!

写真は、神崎同和保育所で6月27日に行われた「お誕生会」での一コマです。

このお誕生会には、誕生日を迎えた園児らの祖父母28人を招待し行われました。

園児たちの合唱や演奏のお返しに、祖父母らが「カエルの歌」で自慢ののどを披露。おじいちゃん、おばあちゃんの少々テレながらの輪唱に、大きな拍手が園児たちから贈られていました。

この誕生会、毎月祖父母らを招待して行われているそうです。ゲームあり食事会ありの楽しいひとときでした。



床下から「ミツバチの巣」発見!!

大工さんが床の間の床下をはぐってビックリ。約縦150センチ、横55センチの床板の底に、なんとも見事なミツバチの巣が出てきました。



このミツバチの巣が出てきたお宅は、平和台の益野秀文さん宅。

奥さんの栄子さんのお話では、「3年ほど前から家の中にミツバチがよく入ってきたのですが、まさか床下にあるとは思ってもみなかったからビックリしました。」と、山が近いから家の近くに巣があるものだと思っていたそうです。「シロアリ駆除のついでに床をはぐって出てきたんです。殺虫剤をよくふっていましたので、ハチがいなくて良かったです。」と話していました。

テレビ放送のなどでよく目にする巣箱の巣とはちがって自然に作られたこの巣は、まさに芸術品。「天空の城ラピュタ(宮崎 駿のアニメ映画)みたいですね」と話す栄子さんの言葉に、うんうんとうなずいてしまいました。



お盆期間の 休館・休業日

次の利用施設は、
お盆期間は休館になります。

- 町民会館・総合会館(図書室)
8月13日~15日
- B&G海洋センター
8月13日~16日
- 福祉センター
8月13日午後から、
14日~16日は休館

田川地区休日救急医療センター の診療日

- 診療日
14日・15日の2日間
- 受付時間・診療科目
昼間(内科、小児科、外科)
9:00~11:30、13:00~16:30
夜間(内科、小児科)
18:00~22:30
※保険証は忘れずに

ゴミ・し尿

- ゴミ
お盆期間は平常どおりです。
- し尿
13日~17日はお休みです。
9日・10日の土、日曜日は収集します。お早めにご連絡を。

吉田環境整備 ☎22-0221

婦人親善インディアカ大会

ビューティフル、アンド、パワフルあふれる町内約100人の女性が出場して「婦人親善インディアカ大会」が6月29日に行われました。

大会は、44歳以下の部10チーム、45歳以上の部4チームが出場しリングリーグ戦で行われました。

各コートでは、激しい一進一退のラリーあり、華麗なスパイクありミスありの熱戦が繰り広げられました。

大会の結果は次のとおりです。

●44歳以下の部

1位—宝見チーム 2位—一区チーム

3位—二区チーム

●45歳以上の部

1位—人見チーム 2位—南木チーム

3位—神崎二チーム



同和問題啓発強調月間

同和問題はわたしたちみんなの問題です。

この問題を一日も早く解決するため7月を「同和問題啓発強調月間」として、町民の皆さんへの理解と認識を求めために街頭啓発と講演会が期間中に行われました。

今年の街頭啓発では、7月上旬、町内全域と事業所啓発が各社会教育団体の協力のもと行われました。

また、7月4日、総合会館を会場に約150人が参加し、「身近な同和問題について」と題した同和問題啓発講演会が行われました。

この講演会では、講師の内藤正登さん(筑豊教育事務所社会教育主事)が、大安、仏滅など六曜の起源を解説。わたしたちの心が作り出す六曜のイメージ・迷信が偏見であるし、差別であると語った。

同和問題も同様に、イメージや迷信にとらわれず合理的、化学的に考えていかななくてはならないと参加者に訴えていました。



生き物から川を診断

6月27日、彦山川亀の甲団地裏では小学校5年生120人が、理科の授業を利用して「水辺教室」を行いました。

この水辺教室は、水生動物の生態調査結果から、川の水の美しさを知ろうと田川保健所が主催して行われたものです。

子どもたちは、5、6人のグループに分かれて川のなかにある石の裏などに着いている生き物を採取。採取した生き物を虫めがねで観察して、種類別に1点から5点をつけ、合計点数を種類数から割って、平均点数を求め川の美しさを診断しました。

この日の調査では、少しきたない水に住む生き物が多く、「トビゲラって、初めて見た。」「きれいなところに住む生き物が、多くなればいいね」と、それぞれ体験した感想を話して合っていました。



紹店街

三軒目

このコーナーは、町の商店を紹介して知ってためになる暮らしのワンポイントや、お得なサービスを提供していただくコーナーです。



今日は、新町の「鮮館はやし」さんをご紹介します。

●「鮮館」って？

野菜・お肉・魚の生鮮三品は、お客様の最も利用頻度が高いものです。後でお話しますが、スーパー間競争の激しいなかで、当店はお客様の最も身近な部分のサービスに徹底しようと決めました。

そこで、お客様にとって最も身近な生鮮三品を前面に出し、良い品をより安く新鮮に…と、改装を機に従来の「フードセンター林」を「鮮館はやし」に改めました。

身近なサービスとして、定着した「水曜日さかなの日」充実のほか、月～土曜まで毎日、日替り特価商品を設定(毎週月曜日に発表します)。またお客様より要望の厚かった日曜日営業を7月から行っています。

●この業界の流れは？

流通機構の統合化とコンピュータによる情報管理が業界の流れです。

価格競争の最も激しいのが、家電と食品の業界だと思えます。特にマヨネーズやインスタント食品などの大量生産のきく商品は、1円単位で競争が行われています。

そのため卸業などの流通機構統合化が進み、大量仕入れ・大量販売しないと競争力のある価格が打出せなくなっています。これは、力の弱い店には良い条件の品物が回ってこなくなっているということです。

そこで当店では協同組合に参加し、大手と対等に競争できるようにしております。

もう一つは品揃え競争です。ただしこれは多ければよいというものではありません。お客様にとっては1商品でも多い方が魅力的なのはもちろんなのですが、どんな大きな店でも売場面積には限りがあります。無駄な商品を並べるとは、本当に必要な商品のスペースまでつぶしてしまうことになるし、不要な経費がかかることで全体の価格にも影響してくるのです。そこでお客様の求めるものは必ず揃え、それでいて無駄なモノは置かないという徹底した在庫管理が必要となります。

当店でもコンピュータを使ったPOSシステムを導入し、「鮮館はやし」にとっての適正在庫とは何なのか…の把握に努めております。

●生活のワンポイントを教えてください。

夏は野菜の粕漬の季節です。

そこで当店秘伝の粕漬のレシピをお教えしましょう。

瓜を半分に切り、種を取って水があげるまで塩漬。熱湯をかけて3～4日天日干しします。

ここからがコツです。酒粕100に対してザラメを20、ミリンを5をよく混ぜ粕床を作ります。そこに先ほどの瓜を漬けてください。

漬けて3か月くらいで食べごろになります。お茶漬に、酒の肴にもってこいの美味しい粕漬の出来上りです。

●町民の皆さんに何かサービスをお願いできますか。

暑い時期ですが夏バテ防止には牛乳が一番です。8月いっぱい「全日食印の牛乳(1リットル)」を158円でサービスします。なじみの薄いブランドですが、ぜひ一度お試しください。本当に美味しいですよ。



次回は「川西クリーニング」さんをご紹介します。

手作りのいすが園児たちの手に

「このいす、かわいい〜」「ちょっと座らせて〜」...と、手作りの木のいすに園児たちは大喜び。笹尾にお住いの下山瑞正さんが、神崎同和保育所に手作りのいす18脚を贈りました。

どうしていすをと尋ねると、「保育園のスチールのいすの合板が、めくれ上がっていたのを目にしていたから何とかならないかと考えて、いままで処分していた廃材を利用して作りました。」と孫の通う保育所に何かしてやりたいと思ったことが始まりだとか。また下山さんは、道路に捨てられている空き缶も拾い、図書券に交換して寄付されているとのことでした。

「神崎は空き缶のポイ捨てが多いよね。神崎湧水地もかなりあるよ。水汲み来てポイ捨てはないよな。」と話していました。

贈られたいすは、スギとヒノキの廃材で作られたもので、ほんのりとした木の甘い香りがしていました。



暴力との対決姿勢を持つ

田川地区暴力追放総決起大会

5月の助役宅に散弾2発、7月10日に桑野組に散弾1発、また昨年末から田川市郡内で発砲事件が相次いでいることを受けて、田川地区暴力追放総決起大会が7月18日、田川文化センターで開かれ参加者全員で「安全な地域づくり」を合言葉に暴力追放への決意を誓い合いました。

この大会には、田川警察署管内の首長や議長、各地区の暴力追放団体、地域の住民ら約1,200人が参加し、会場内には怒りの声が相次ぎました。田川防犯協会会長(田川市長)や田川署長のあいさつで、「田川の発展を阻害する暴力を、地域の団結を固め力を合わせ一掃しよう」と呼び



田川郡民体育大会好成績相次ぐ

6月26日から行われた第36回田川郡民体育大会が、7月20日のソフトボール競技を最後に閉幕しました。

金田町からも10競技15種目に選手が参加し、バドミントン競技では、女子の部1位、男子の部2位で総合1位となるなど各競技に好成績を収めました。

成績結果は次のとおりです。(3位以上を掲載)

- インディアカ44歳までの部 3位
- インディアカ45歳以上の部 3位 総合3位
- 水泳青年男子の部 3位
- バドミントン女子の部 1位
- バドミントン男子の部 2位 総合1位
- 弓道一般男子の部 2位
- 弓道一般女子の部 3位 総合2位
- ソフトボール一般男子の部 2位
- ソフトボール実年男子の部 2位 総合2位
- バレーボール壮年女子の部 3位 総合3位

かけました。

また暴力追放福岡県民会議の近藤光信専務理事(元田川署長)が、最近の暴力団の実態について講演。「暴力を許す土壌を反省し、住民たち自らが暴力団の力を利用することがあってはならない。」と述べていました。

発砲事件は、昨年末、田川市のパチンコ店への発砲を皮切りに、7月に入り田川市、金田町、勝山町の建設会社連続発砲と7件発生し、田川署では徹底した捜査と取り締まりを行っていますが、いずれもまだ未解決です。

暴力追放は、わたしたち住民一人ひとりが暴力との対決姿勢を持つことがいま求められているのではないのでしょうか。

水道使用料が 9月分から変わります。

お支払いは10月から

今回、町議会の承認を得て水道料金の改定を行うことになりました。

現在の水道料金は、昭和58年(1983)に改定し、経費の削減や効率化を図ってきましたが、その後のコストの上昇や平成13年度から「田川地区水道企業団」から受水を開始することに伴って、配水池の造成や建設、また配水管工事などを行わなくてはなりません。そのため水道事業会計の圧迫を迫られることにより、9月から水道料金を改定させていただきますことになりました。

町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

改定額は、次のとおりです。

●メーター使用料

口径 1個/月	8月まで	9月から
13ミリメートル	100円	120円
20ミリメートル	160円	200円
25ミリメートル	300円	360円
40ミリメートル	460円	550円
50ミリメートル	1,020円	1,220円
75ミリメートル	1,800円	2,160円

●水道使用料

料率 種別	基本料金		超過料金(1mにつき)	
	水量	料金 (8月まで)	料金 (9月から)	8月まで 9月から
家事 営業用	5m ³	950円	1,140円	200円 240円
	10m ³	1,540円	1,840円	
一時用	10m ³	3,000円	3,600円	300円 360円
官公庁用	100m ³	15,400円	18,500円	200円 240円
工場用	100m ³	15,400円	18,500円	200円 240円

●10月のお支払いは、次のようになります。

(25ミリメートルのメーターで、水道使用量を12トン使った場合)

8月使用量	9月使用量
メーター使用量—300円	メーター使用量—360円
水道使用量	水道使用量
基本料金—1,540円	基本料金—1,840円
超過料金—400円	超過料金—480円
消費税—112円	消費税—134円
合計 2,352円	合計 2,814円

水道料金改定のお問い合わせは、水道課☎22-6669(直通)まで

年金だより

学生の皆さんへ
保険料の免除制度を
ご存じ?

20歳以上60歳未満の日本に住んでいる人は、国民年金に加入する義務があります。もちろん、学生の皆さんも例外ではありません。

しかし、学生の皆さんの多くの場合、所得がないことから保険料をご両親などに負担してもらうことが多いのではないのでしょうか。ときには、保険料の負担が経済的に困難なときもあると思います。

このような場合のために、学生の保険料免除制度が設けられています。

例えば、夫婦と子ども2人のサラリーマン世帯で学生が1人の場合、前年の親元世帯の給与収入が次の表のの額を下回るときには、学生の保険料が免除されます。

	同居	別居
国公立	約665万円	約730万円
私立	約760万円	約825万円

また、学生以外の人で所得が一定額以下の場合には、申請免除という制度があります。

平成9年度(来年3月分)の申請免除の届け出は8月いっぱいまでです。

学生・申請免除の
お問い合わせは

役場住民課国保年金係まで。

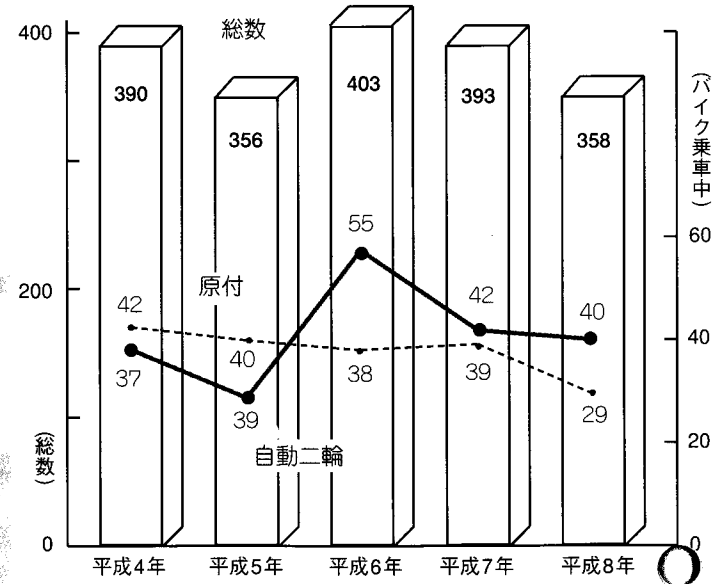
☎22-6663(直通)

単車考

特集

8月19日はバイクの日

福岡県全体の
交通事故死者数



金田町のバイク保有台数

- 自動二輪車(251cc以上) 147台
- 自動二輪車(250cc以下) 84台
- 原付自転車二種(51cc~125cc) 65台
- 原付自転車(50cc) 841台

「バイク」という言葉から、あなたは何を連想しますか。

風・開放感・スピード感・手軽さなど良いイメージとは反対に、

危ない・転倒・事故・暴走族などといった悪いイメージも連想されます。

バイクで遠出をするライダーが多い夏休みの季節です。

しかし、この時期は突然の事故による悲劇も起こりがち。

今回の特集では、ライダーはもちろん、四輪車のドライバーもバイクの特性や事故の実態について理解を深め、バイクの安全を考えてみましょう。

交通事故死者数の約2割がバイク乗車中



平成8年の一年間の福岡県全体での交通死亡事故全体の死者は、358人に上りました。

そのうち、バイク（自動二輪車・原動機付自転車）乗車中の事故で亡くなった人は69人、死者数全体の約2割を占めています。

田川警察署の金丸洋一警部補のお話では、「ここ数年、福岡県全体の交通事故発生数が増えています。田川署管内では、

平成8年中に実に21の方が亡くなっています。これは過去5年間の内でもっとも多く、16歳から24歳までの若者と、高齢者が亡くなるというケースが増えています。」と話します。

田川警察署管内の平成4年から平成8年までの交通事故死者数の内、自動二輪車・原動機付自転車乗車中で亡くなった人は37人、これは全体の48パーセントを超える数字なのです。

日本のバイク保有台数が諸外国より多いこともありますが、

同じクルマ社会である欧米各国と比較して、高い割合にあります。

バイクは四輪車より安定性が悪く、転倒しやすい上、走行中の運転者の体は無防備の状態。

大げや死亡事故に直結しやすい乗り物といえるのです。

金丸警部補のお話でもあったように、事故のなかでも目立つのが、若年層が事故を起こすケースです。

昨年のデータによると、自動二輪車事故による死者総数のうち、16歳から24歳が占める割合は約65パーセント。多くは、自分の運転技術やバイクの性能に対する過信からくるスピードの出し過ぎ、無謀運転が原因です。また、事故を起こすのは若者だけではありません。

原動機付自転車乗車中の死者数をみると、若者と並んで多いのは、65歳以上のお年寄りなのです。

ときには危険を伴うものであることを常にわきまえておくべきですが、バイクは正しく使えば手軽で便利な乗り物です。そして、多くの愛好家はその魅力を楽しんでいます。

バイクを危険な凶器に変えてしまうのは、利用するわたしたちの慣れや油断。取り返しのつかない事故を起こす前に、あなたの運転中のモラルやマナーを再点検してください。

事故の多くは無謀運転と安全不確認

ここで実際に田川警察署管内で起こったバイクの交通死亡事故をみてみましょう。

①のケースは、平成9年1月18日、午前8時38分に赤池町で発生しました。

この事故は、19歳の若者が運転する自動二輪車と、20歳の若者が運転する軽自動車との衝突によって、19歳の若者が死亡したケースです。

自動二輪車が前方を走行している普通乗用車を無理に追い越し、右折しようとする軽自動車と出会い頭に衝突しました。バイクのはみ出し禁止・無謀な運転、軽自動車の安全不確認が事故原因でした。

②のケースは、平成9年2月5日、午後10時45分に田川市で発生しました。

この事故は暴走族の無謀運転による自動二輪車単独死亡事

故です。

18歳が二人と16歳の若者が、ヘルメットをかぶらずバイクに三人乗りし、直線道路わきの壁に衝突。16歳の若者の命が失われました。

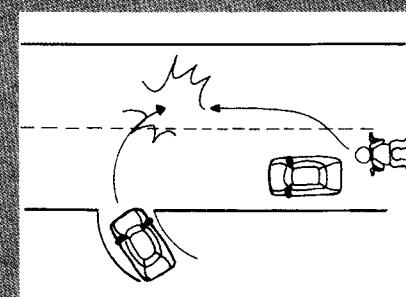
③のケースは、平成9年2月24日、午後3時50分に田川市で発生しました。

この事故は、原付を運転している72歳のお年寄り、軽自動車運転中の52歳の人が起こした死亡事故で、72歳のお年寄りが帰らぬ人となりました。

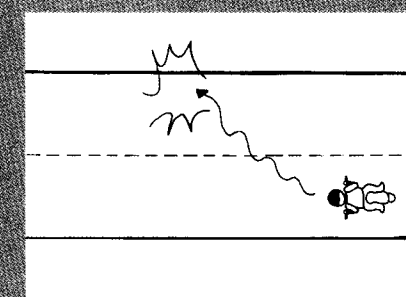
原付バイクが車線左側を直進中、急に右折し、後方を走行していた軽自動車前方と衝突。バイクの無理な右折・後方の確認が不十分で起こったケースです。この事故の軽自動車を運転していた52歳の方は、30年間、無事故無違反だったそうです。

バイクの交通死亡事故の事例

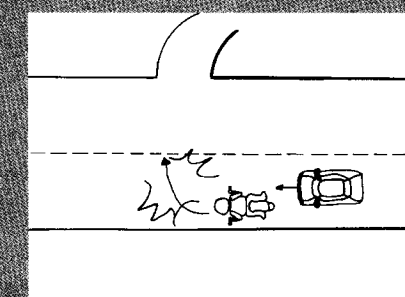
①のケース



②のケース



③のケース



事故を避けるために



三つの事故をみてきましたが、そのほかにも右折しようとするバイクが、ほかの自動車の陰になってお互いが確認できずに直進車と衝突する事故や、スピードの出し過ぎで転倒、または中央車線を超えて対向車と正面衝突するケースがあります。

事故を避けるためには、まず昼間でもライトをつけることが大切です。

四輪車は夜間の事故が多いのに、二輪車は昼間の事故が多く発生しています。明るい時間帯でもライトをつけ、周囲に自分の姿をアピールすることが大切です。

次にヘルメットを必ず着用することです。

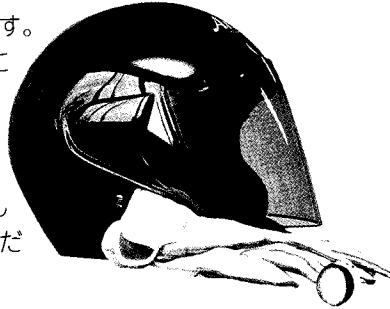
昨年のバイク事故死者のうち、5割以上が頭部の損傷が原因で死亡しています。ノーヘルメットでの事故はすぐに死亡事故につながることに、あごひもは必ずしめることを再確認してください。

また、交通安全教育や講習会などの参加も事故を避けるためには重要です。

田川警察署では、高齢者や少年層また企業などに対して交通安全講習会を行っています。現在まで平成9年度は59回の講習会が行われ(予定)ています。主なものは歩行者側に対しての内容のようですが、そのうち、二輪車実習講習会が行われています。

バイク通学許可の高校生には、白バイ隊員を講師に約2時間の実習教室。また月1回サンデースクール、学校別の講習会を行っています。

金丸警部補は、受講する生徒に対して「暴走族のバイクと白バイのバイクを比べて、どちらがかっこいいかと生徒に尋ねます。使い方、運転の仕方によってこんなにも同じバイクは変わるものだよ。」と訴えているようです。



暴走族の押収バイクの9割が盗難車

バイクを改造し爆音暴走行為によって、わたしたちの安眠を妨害したり、交通ルールを無視して迷惑をかけている暴走族対策について、警部補に尋ねました。

「暴走族壊滅に向けて、昨年5月から徹底して検挙、逮捕をしています。現在管内では、暴走族が7グループありその構成員は180人ほどいます。」といえます。暴走族の年齢層も低年齢化して、中学生が50ccのバイクで関わっているのが現状のようです。

「50ccを乗り回し、その後400ccのバイクでの暴走行為、窃盗、傷害事件など悪質、凶悪化の傾向にあります。また暴走族は暴力団の予備群になっているのです。このような行為は断じて許せません。徹底して現在やっています。」といえます。

暴走族を検挙、その押収したバイクは、車体番号やエンジン番号などを削って所有者を分からなくしたものがほとんどだとか。「押収車両の9割は盗難車。特に400ccのバイクが狙われます。」と警部補はいます。キーをつけたままだとか、ハンドルロックだけでは盗難の被害に遭うようです。

バイク盗難の実態は上の表のようになっています。

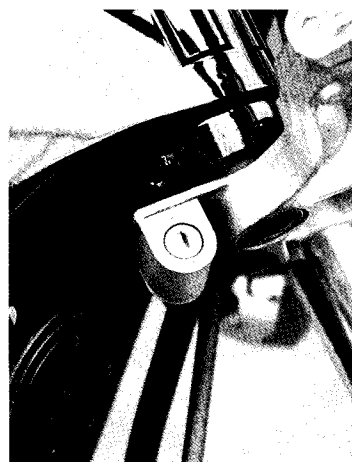
田川警察署管内では、平成8年中に538台の盗難届があり、

年	福岡県全体				田川警察署管内			
	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率
平成4年	17,595	2,591	1,630	14.7	775	198	37	25.6
平成5年	19,765	2,638	1,763	13.4	656	73	67	11.1
平成6年	17,878	2,674	1,762	15.0	803	89	44	11.1
平成7年	18,772	3,018	1,543	16.1	768	162	58	21.1
平成8年	18,187	2,231	1,507	12.3	538	151	53	28.1

バイク盗難の実態(認知件数は被害届です)

その約三割弱の151台が見つかっていますが、県内ではわずか12パーセントです。盗まれたバイクは暴走族の車両になったり、窃盗のプロ集団により東南アジア方面へ密輸出されているのが現状です。

警部補は、「盗まれなくするのにも所有者の管理に求められてきています。ハンドルキーだけに頼らず、専用のロックチェーンなどを利用してほしいものです。また、改造したバイクを放置しているとか、乗っているのを見たら田川警察署まで通報していただきたいと思っています。」と話していました。



←ハンドルロックだけではダメ。

防犯登録制度が、平成10年度中に始まります。

もう一度、盗難状況の表を見ていただきたい。福岡県全体のバイク盗難(認知)件数は18,187件。検挙率も12.3パーセントにとどまっています。最悪だった平成5年の19,765件から見ると少しは減っているものの、ここ数年は18,000件台から大きく減る状況にはなっていません。もちろん、警察やメーカー、そして所有者の自己防衛など対策はいろいろと取られていますが、盗まれる方のいらだちはつるばかりが本音でしょう。

そこで全国防犯協会連合会の「民」と警視庁の交通局、生活安全局の「官」で組織された「二輪車防犯研究会」が考え出したものに「グットライダー(G)・防犯登録」があります。

この制度は、メーカーと販売店の集まりで組織する二輪車安全普及協会が実施団体として、平成8年4月から東京都、新潟県、鹿児島県でモデル実施されました。

この防犯登録制度のシステムは次のとおりです。

グットライダー・防犯登録のシステム

●二輪車安全普及協会加盟店で登録。ユーザーにユーザーカードと登録ステッカーが渡される。

カードにはプレートナンバー、車体番号、形式、色などが書かれている。本体と共に車検証が盗まれてしまった場合にも被害届にもこのカードが役立つ。同時に真正なユーザーであることの証明でもある。

販売店側も正当な所有者であるか判断できる。

●登録するとデータは各県二輪車安全普及協会に集められ、販売店からの問い合わせに対応する。

持ち込まれた車両には登録ステッカーが貼られているはずで、そこに書かれた番号で問い合わせると真のユーザーが分かる。

●盗難されたら販売店を通して被害届を出す。

この情報は加盟店全てで流され、盗難車探しのネットワークが形成される。

●警察にも登録データが資料として提供される。

昨年4月から今年2月までの制度の状況は、東京では、新車販売台数130,535台に対して、防犯登録は15,986台。登録率12.2%と低く、一方鹿児島県では、17,291台に対し13,631台。登録率78.8%となっています。

始まったばかりで登録率が低く、またこの数字は新車についてのもので、防犯登録できるのは外車を含め全てのバイクなのです。制度のシステムの中にあるようにネットワークを拡大し、制度の有効さを出していくためには、広域的に制度を実施いかななくてはなりません。そこで、警察庁は今年の3月31日に全国の警察本部に「グットライダー・防犯登録制度の重点推進道府県の指定について」という通達を出しました。

ここであげられた重点推進道府県の指定は21。福岡県も指定を受けています。

また、重点推進道府県の指定と合わせ、全国実施に向けたラインが設定される模様。各県それぞれいろいろな問題を抱えていてすんなりとはいかないとは思いますが、全国規模での制度実施が待たれます。

実施時期などについて福岡県警察本部生活安全総務課に聞いてみると、福岡県では平成10年度中実施を目前に現在作業を行っている段階。制度システムはモデル実施しているところに準じたものになる予定だそうです。あくまで所有者自身の任意届け出であるので、強制ではありませんが制度が実施されれば、できるだけ多くの登録をしていただきたいと県警では話していました。

この防犯登録と連動して、平成10年度末ごろには、全国どここの交番やパトカーなどからでも問い合わせれば、コンピューターで盗難車情報を入手できるシステムの運用開始が予定されています。

そのためにも、防犯登録の加入を100%に近くしなければなりません。100%になれば、登録ステッカーを貼っていないバイクはそれだけで「不審車両」になるわけだし、検問などではコンピューターに問い合わせるだけで盗難車かどうか分かるようになるのだから。

しかし、防犯登録をやったといって盗難されないわけでもなく、また、制度自体「有効」とは言い切れない面もあるでしょうが、所有者の自己防衛と盗難された場合の対策に、ぜひ防犯登録をお願いしたいものです。

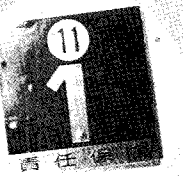


無保険バイクをなくそう

自賠責保険への加入は法律で義務づけられています。しかし、排気量250cc以下のバイクには車検制度がないため、自賠責保険の更新手続きをすっかり忘れてままの無保険バイクが多いようです。

無保険バイクを運転した場合、6か月以下の懲役または五万円以下の罰金となり、場合によっては免許停止処分を受けます。なにより、無保険バイクで事故を起こすと、被害者への損害賠償はすべて自己負担となります。

バイクのナンバープレートに貼られている保険標章(ステッカー)を確認し、期限が切れている場合はすぐに更新の手続きをしてください。

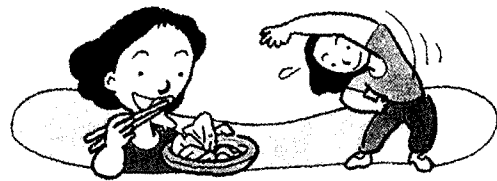


でっぶりさん 巻



食事と運動が肥満予防の鍵

肥満予防の第一歩は、まずカロリーを過剰に摂取しないよう努めることから。男性なら一日3000kcal、女性なら2500kcalを目安に、栄養バランスの整った食生活を心がけましょう。また普段から適度な運動を心がけ、一日300kcal（歩きなら一日1万歩）を消費するようにしましょう。

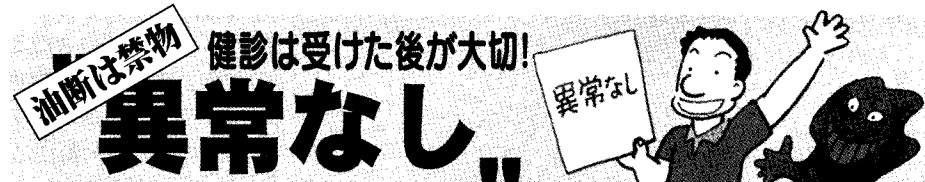


肥満はこんな病気を招く

- ①動脈硬化が起こりやすくなり、高血圧、心臓病、脳卒中の原因になる
- ②過食の結果、インスリンの働きが弱って糖尿病になりやすい
- ③肝臓に脂肪がたまり脂肪肝という肝臓病になりやすい
- ④尿酸値が上がって痛風を引き越す
- ⑤血液のコレステロールが増えて、コレステロールが主成分の胆石症になる

肥満を予防する日常生活(食事プラン)

- ①腹八分目。
- ②ゆっくりよくかんで食べる
- ③野菜中心の献立を
- ④間食（特に甘いもの）を避ける
- ⑤酒は控えめに（生活プラン）
- ⑥適度な運動を
- ⑦ストレスをためない
- ⑧規則正しい生活を送る
- ⑨週に1度は体重チェック



健診結果が「異常なし」なら喜んでいいのですが、それはその時点での結果。半永久的に健康が保証されたわけではないということ。肝に命じておきましょう。人の体は日々老化していくのです。より一層よい生活習慣を心がけるとともに、定期的な健診を受けることを継続させましょう。大切なのは健診後の心がけ。健診の受けっぱなしは無意味です。どんな結果が出たとしても必ず対処の方法があります。健康な体を維持するため、食生活の改善や運動不足の解消など、健診結果を賢く利用し、健康生活を心がけてください。

		8月まで	9月1日から
社会保険、共済組合などの被保険者一部負担		1割	2割
老人保健受給者の一部負担	外 来	月額 1,020円	一日 500円 (月4回を限度)
	入 院	一日 710円	9月から 一日 1,000円 平成10年4月から 一日 1,100円 平成11年4月から 一日 1,200円
外来患者の薬剤負担	被保険者、老人保健受給者とも一部負担に含む		●内服薬(1日につき)
			1種類 0円
			2~3種類 30円
			4~5種類 60円
		●外用薬	
		1種類 0円	
		2種類以上 100円	
		3種類以上 150円	
		●頓服薬 1種類 10円	

※6歳未満の乳幼児と高齢低所得者は免除

医療保険制度が9月1日から変わります

主な改正点は、つぎのとおりです。

- ①社会保険、共済組合などの被保険者の一部負担の割合を2割にする。
- ②老人保健受給者の入院負担の段階的な引き上げ。
- ③外来のときの薬剤に係る一部負担の創設。

外来時の薬剤費が変わります。

病気やケガで外来診療を受け、薬剤を処方してもらうとき、いままで外来時の薬剤費は、定率負担金(老人保健は定額負担金)のなかに含まれていました。今回の改正では、その日数や種類に応じて別途負担していただくことになっています。

ただし、6歳未満の乳幼児と、住民税非課税世帯などで老齢福祉年金を受けている人のうち、単身か夫婦二人で暮らしている人は、この薬剤費の負担は免除されます。

負担増はこうになります

		いままで	9月から	負担増額
若年世代(外来)	●本人1つの病院に月2回通い、3種類の内服薬を14日分もらう	1,500円	3,420円	1,920円
	●平均1つの病院に月3回通い、4種類の薬(内服薬3種類を21日分、外用薬1種類を3回処方)をもらう	1,020円	2,280円	1,260円
高齢者(外来)	●通院が多い場合1つの病院に月8回通い、2回の処方を受け、4種類の内服薬を28日分をもらう	1,020円	3,680円	2,660円
	●薬剤費負担のみの負担増			

老人保健の一部負担金が変わります。

老人保健でお医者さんにかかるときの一部負担金が、次のように変わります。

	いままで	9月から
外来	1か月 1,020円	1回 500円 同じ医療機関において1か月4回まで負担します
入院	1日 710円 老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯の人は一日300円(2か月間限度)	1日 1,000円 老齢福祉年金受給者で住民税非課税世帯の人は一日500円

入院時の食事は別途負担

入院時の一部負担金の額は、平成10年4月から1,100円、平成11年4月から1,200円となり、平成12年4月以降の一部負担金は医療費の伸びに応じて変わることがあります。

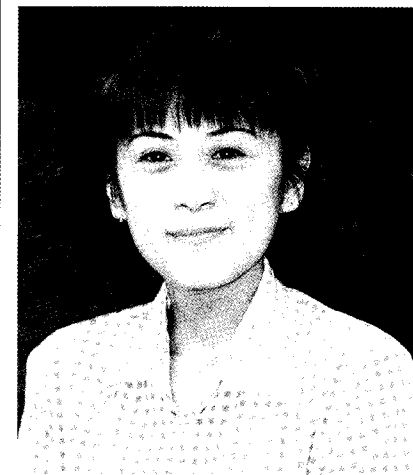
昨年からの議論が交わされていた医療保険制度改革案が、六月十六日の国会で成立し平成九年九月一日から実施されることになりました。

今回の医療制度改革の最大の目的は、近年、経済の低成長などにより保険料収入が伸び悩んでいるのに対し、医療費支出は急激に伸び、医療保険の財政は深刻な赤字をかかえており、その赤字財政の建て直しが目的となっています。

みんなのひろば

イラストなどあなたの自慢の作品を広報で紹介しませんか。
そのほか会員募集、サークル活動のレポートなど大募集します。
取材・編集は、田中水樹企画開発広報担当まで。☎22-0556(直通)

今月は特別養護老人ホーム「方信園」に勤務する竹崎陽子さんに登場していただきます。



たけざき ようこ
竹崎 陽子さん
特別養護老人ホーム 方信園 勤務

やんごころ VOL.27

このコーナーは、金田町にお住いかまたは、勤務されている人を紹介するコーナーです。町でがんばっている若者、自薦他薦は問いません。詳しくは広報担当まで。

まず、自己紹介をどうぞ。
特老「方信園」の栄養士として勤務しています竹崎陽子です。6月で25歳になりました。人見に住んでいます。よろしくお願ひします。
お勤めになられて何年目ですか。
短大卒業後と同時にになりますので5年目ですね。最初のころは大変だったんです。栄養士はわたし一人だし、仕事はなれないしで毎日、悪戦苦闘でしたね。いまでは仕事面は大丈夫なんです、料理員を使う立場の管理職ですし、人間関係に苦労していますね。
いまの季節は大変でしょう。
そうですね。特に夏場だけでなく食中毒には気をつけています。O157のこともありますから。去年は情報が何にも分からなかったですから、研修は続けし検査も厳しくなり、去年から継続して設備の衛生面の改善が大変でしたね。去年の12月に郡駅伝大会に出場していましたよ。
はい。仕事が終わって晴れた日には必ず走っているんです。中元寺川の堤防沿いを走っていたら、宇野等さんに声をかけられて、初めて出場することになったんです。
マラソンを始めるきっかけは。
短大時代に伊田商店街でバイト先で「福岡シティマラソン」に出ようと決めて、練習を始めたのがきっかけなんです。そのときにおばあちゃんランナーに抜かれて、「かっこいいな」と思ってマラソンに魅せられてしまいました。いまでは、福岡のほかには飯塚や直方、大任のマラソン大会にも出場していますよ。もっと若い女性がマラソンを楽しんでほしいですね。
お休みはどうしていますか。
仕事から休日は一定していませんが、ドライブしたりショッピングに出かけたりしています。じっとしているのがダメな性格で(笑)、普段でも家にいないですね。時間があればあっち、こっちと動きまわってます。

広報を見て女子ソフトボールチームに入部したとのこと。遊びにマラソンにソフトボール、当分結婚は先ですかと聞くと、「28歳までにはしたいですね。夢は新婚旅行にハワイに行って、ホノルルマラソンに出場することなんです」と語っていました。
スレンダーな体から想像できないほどパワフルな彼女。3年後には、ホノルルマラソンの完走者に贈られる貝のネックレスを首にかけた姿が、わたしには見えるようでした。

こころほう展示場 Hall Exhibion



日比生利子
は楽しい旅でした。
のバリ島へ出発。それ
る日が続き、やっと念願
われるほどに地球儀を眺め
るバリ島へ出発。それ
は楽しい旅でした。

俳句

地球儀に探すバリ島夏の旅
利子

町内の親しい人たちとバリ島への旅が決まりわたしも参加することになりました。それからの毎日、バリ島とは、どんなところかと楽しみと不安めいた思いの毎日でした。地球儀を回してみても、「ああ、このところがバリ島なんだ」と、笑われるほどに地球儀を眺める日が続き、やっと念願のバリ島へ出発。それは楽しい旅でした。

短歌

父の愛でるし商標入りの大時計
いまもたがわず時を打つなり
山口倭子

わたしの家に背丈ほどの大時計があります。昔の商家にはよくあったものです。
時計には文字盤の中心に、二つのネジ穴があり、その下に「SEIKOSHA」と書いていて、振り子の見えるガラス窓に、林檎問屋の商標が金文字で入っています。いまでも月二回、ネジを回してやりさえすれば正確に時を知らせてくれます。
長い振り子がゆっくりと往復するのを見てみると、ゆったりとした気分になります。
やや低音で「ゴーン、ゴーン」と時を打つ音を聞くと、在りし日の父や、わたしの幼かった日々をふと思い出すことがあります。



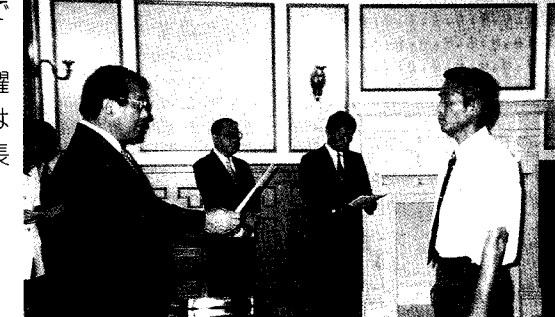
洋裁



友定とし子さん
嫁と孫二人のために作りました。
大変喜んでくれています。

剣友会に助成金が贈られました。

金田町剣友会に、日本生命財団から地域活動助成金として69万円が贈られ、7月7日に福岡県庁で贈呈式が行われました。
この助成金は、児童、生徒の健全育成のため、地道に地域活動に取り組んでいる民間団体を対象に贈られるもので、今年で19回目となりました。福岡県内からは金田町剣友会を含め10団体が受けました。
贈呈式では麻生渡県知事が「それぞれの分野で若い世代の育成に取り組んでほしい」と激励され、目録をいただきました。
贈られた助成金は、めんやこてなどの防具一式と練習用打ち込み台などを購入する予定です。
剣友会では、剣道練習生を募集しています。小学生からならどなたでも練習できます。練習日は、月・水・金曜日の18時から。連絡は武道館(☎22-5661)池長までお願いします。



1歳
桑野 楓夏ちゃん
平成8年8月18日生まれ
(昭和町)



2歳
釘木 匠くん
平成7年8月11日生まれ
(星ヶ丘団地)



1歳
福田 蒼也くん
平成8年8月1日生まれ
(西金田)



1歳
手島 星ちゃん
平成8年8月20日生まれ
(星ヶ丘団地)



お誕生日の記念にかわいいお子さんを広報で紹介しませんか。発行月に誕生日を迎える満1歳から3歳までのちびっ子を募集しています。写真は、広報担当が撮影に伺います。電話でお申し込みください。(9月生まれのお子さんは8月11日まで)